

第 15 回富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の概要

1 日 時 令和 6 年 7 月 3 日（水） 13 : 30 ~ 15 : 00

2 場 所 富山県民会館 611 号室

3 内 容

(1) 議 事

- ア 富山県食品ロス削減推進計画に基づくこれまでの取組について
- イ 令和 5 年度食品ロス・食品廃棄物等実態調査結果について
- ウ 富山県食品ロス削減推進計画の見直し（骨子案）について
- エ 意見交換

4 主な意見の概要

<計画骨子案>

- ・ 目標年度までに目標を達成すればいいのではなく、来年でも再来年でも達成に向けて努力することが大事。
- ・ 食品ロス削減の取組みを「見える化」して発信したほうが良い。
- ・ 食べきり 3015 やサイズメニューの指標は目標を達成しているものの、あまり浸透していない。使い切り 3015 とあわせて PR していくべき。

<食品ロス全般>

- ・ 商慣習見直し宣言事業者に大手は大体参加しているが、中小はなかなか参加できていない。目標の 50 社を達成した場合、シェア率はどのくらいになるのか。
- ・ コロナが明けて宴会等が増えるため、もう一度啓発が必要。
- ・ 中だるみにならないよう手法を変えて取り組む必要がある。
- ・ 小さいころからの教育が大事。
- ・ 若い人にも食品ロスの取組みが環境や生活を守るためにいいこととアピールしていけばよい。

<未利用食品の有効活用・再生利用>

- ・ 食品リサイクル法で削減目標が定められたので、意識するよう啓発が必要。
- ・ コロナや物価高騰の影響で、フードドライブの提供数が減っている場所がある。